

## 組織

会長	佐藤 達治	(浅内小学校)			
副会長	鈴木 正樹	(藤里中学校)	長浜 笑子	(東雲中学校)	
会計監査	川田 由美子	(琴丘小学校)	小松 千優	(浅内小学校)	
事務局	岩谷 修一	(琴丘中学校)			
理事	渡部 悦子	(能代第一中学校)	梅田 由美子	(浜口小学校)	
	越後谷 知子	(峰浜小学校)	鈴木 悦子	(湊城南小学校)	
研修班	田中 絵里奈	(能代第一中学校)	越前 芳広	(第四小学校)	
	小山 由美子	(二ツ井小学校)	嶋田 睦美	(湖北小学校)	

## 主な事業

## 夏季研修会

「これからの造形教育～授業のあり方、  
題材の考え方を見直す～」7 / 28

## 秋田県児童生徒美術展審査会

兼「児童生徒の絵を見て語る会」12 / 14

## 授業研究会

二ツ井小学校

「ようこそ！二ツ井水族館へ～でこぼこを  
生かして～」(3年生) 10 / 18

## 研究会の記録

## 夏季研修会

7月28日に能代市立浅内小学校において、「これからの造形教育～授業のあり方、題材の考え方を見直す～」というテーマで、大仙市立中仙中学校教諭の田中真二郎先生を講師に研修会を実施した。内容は「現在の教育事情」「授業のあり方、題材の考え方について」「みんなでワーク！+鑑賞会」「これからの造形教育について」という4点についてであり、プレゼンテーションで分かりやすく教えていただき、研修を深めることができた。



部会員からは「子どもたちがいかに自分ごととして捉えさせるか、どんな力を身に付けさせたいか、何のために学ぶのかを明確にした授業が大切だと分かった。」「子どもを引きつけ、必然性をもって向かわせる美術の時間を展開させていて素晴らしかった。」「足を使って地域に入り、地域を活性化する行動力を見習いたい。」などの感想があり、授業の先に何があるのかを考え、生活や社会に結びつけていく力を身に付けることの大切さと必要性を改めて学んだ有意義な研修会となった。

## 授業研究会

10月18日に能代市立二ツ井小学校において、本間亜希教諭が「ようこそ！二ツ井水族館へ～でこぼこを生かして～」(3年生)の授業を提示した。

本時は「友達に自分の版のイメージを説明し、互いに意見を交流し合い、自分の版づくりに生かすことができる」ことをねらいにした授業であった。

一人一人の子どもが作りたいイメージをはっきりともっていて、アドバイスを伝え合い、楽しんで創造活動に取り組む姿が印象的であった。また、振り返りとしてタブレットで画像比較をするなど、ICTが効果的に活用されていた。

